

【人的被害】  
県内では今回の大雨の影響で1人が亡くなり、1人が行方不明となっている。

このうち、秋田市では、雨が降り始めたあと出かけたまま行方不明になっていった86歳の男性が、26日、雄物川の中から遺体で見つかった。警察は、増水した川に転落した可能性があるとみている。また、湯沢市では25日、工事現場で土砂崩れが発生し、作業していた60代の男性が巻き込まれて、行方がわからなくなっている。このほか、にかほ市では川の近くの斜面が崩れ、消防団員の男性がケガをした。

【住宅被害】

県によると、北秋田市で1棟が半壊し1棟が一部壊れたほか、県内各地であわせて164棟が水に浸かった。

このうち、床上浸水は、由利本荘市で29棟、にかほ市で9棟、上小阿仁村で8棟、横手市で2棟、大仙市と三種町でそれぞれ1棟のあわせて50棟。また、床下浸水は、横手市で32棟、由利本荘市で25棟、上小阿仁村で16棟、湯沢市で12棟、にかほ市で10棟、北秋田市で6棟、三種町で5棟、美郷町と羽後町でそれぞれ3棟、大仙市で2棟のあわせて114棟となっている。

また、横手市、由利本荘市、北秋田市ではそれぞれ高齢者施設が水に浸かった。



秋田竿燈まつり

竿燈まつりは8月3日から6日に開催されるイベント。竿燈全体を稲穂に、吊るされた提灯を米俵に見立て、五穀豊穡を祈願します。

この日、通りには竹の竿燈をかざし、静止させる妙技を披露する人々で溢れます。竿は長さが12メートル、重さは50キロにもなります。

先端に付けられた紙製の提灯の一つ一つには、なんと実際に火が灯されています。



妙技に参加するのは名人ばかり。夜になると竿燈大通りを行列が練り歩きます。この90分のパフォーマンスの間、辺りは250もの竿燈の光に包まれます。

太鼓や笛の音色が響き渡ると熱気は急上昇。観衆からの「どっこいしょ！」を合図に、演技者が竿燈をかざします。演技が終了すると、観客も竿燈を体験できます。

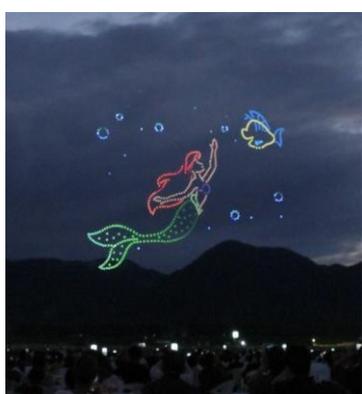
今年も豊作間違いなし！

大曲の花火で  
デイズニー  
ドローンショー



全国花火競技大会「大曲の花火」が8月31日、大仙市大曲船場町の花火公園で開かれ、「東京デイズニーリゾート・スペシャルドローンショー」が披露された。これは「マジック・イン・ジ・エア」と題し、オリエンタルランド（千葉県浦安市）がこの夏以降に開催される全国数カ所の花火大会で実施しているプログラム。

18時40分ごろから約15分間、総計約1500機のドローンが一斉に夜空へ飛び立ち、ミッキーマウスやデイズニー映画「美女と野獣」「リトル・マーメイド」をイメージしたシーンのほか、6月にオープンした東京デイズニーシーの新エリア「ファンタジースプリングス」内にある「フロロズンキングダム」「ラプンツェルの森」「ピーターパンのネバーランド」の3エリアをイメージしたシーンを披露した。



「大曲の花火」で披露されたリトルマーメイドのワンシーン

大館市長は全国最年少

9月1日投票が行われた大館市の市長選挙で、27歳の石田健佑氏が初当選した。全国市長会によると、芦屋市長で27歳の高島峻輔氏は2月生まれで、6月生まれの石田氏が全国の現職市長で最年少となる。

当日有権者数は5万8千人、投票率は59%だった。市は急速な人口減少と高齢化に直面している。4月1日現在の人口は約6万6人で、10年前と比べて1万人以上も減った。65歳以上の高齢化率は40%を超える。2050年には人口が4万人を割る推計もあり、対応が求められる。



年少市長誕生

石田氏は東京からUターンし、カブトムシに有機廃棄物のエサを食べさせて飼育する会社を起業。昨春の市議選に立候補し、4千票以上を得てトップ当選した。市長選では若手の経営者らを中心に支持を広げた。

選挙戦で重点を置いたのは、人口減少や少子高齢化対策で、仕事の創出や担い手不足解消のための人材獲得などの政策を打ち出した。

2日に初登庁した石田氏は「全国最年少ということ注目されると思うが、年齢に関係なく、市民と一緒に地域が抱える問題の解決に向けて頑張っていく。まずは若い人たちが大館に残りたいと思えるよう、新しい産業をしっかりと生み出していきたい」と述べた。